

01	1: 新規	※ 02 受付番号	03 業者コード	※ 申請者	06 適格組	平成	年	月	日
	2: 更新								

一般競争(指名競争)参加資格審査申請書(建設工事)

平成 27・28 年度において、貴社で行われる建設工事に係る競争に参加する資格の審査を申請します。
なお、この申請書及び添付書類の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

平成 年 月 日

本州四国連絡高速道路株式会社 社長 様

07 本社(店)郵便番号 -

フリガナ

08 本社(店)住所

フリガナ

09 商号又は名称

10 役職

フリガナ

代表者氏名

フリガナ

11 担当者氏名

12 本社(店)電話番号

13 担当者電話番号

(内線番号)

14 本社(店)FAX番号

15 メールアドレス

~~16 電子入札用ICカードの登録番号~~

(17 代理申請時使用欄)

17 申請代理人 申請代理人郵便番号

申請代理人住 所

申請代理人電話番号

申請代理人氏 名

18 外資状況	1 外国籍会社 [国名 :]	2 日本国籍会社 [国名 :] (外資比率 : 100%)	3 日本国籍会社 [国名 :] [国名 :] (外資比率 : %) (外資比率 : %)
---------	---------------------	---------------------------------------	--

19 営業年数 年

20 総職員数 (人)

※欄については、記載しないこと(以下同じ)。
「16電子入札用ICカードの登録番号」欄には、記入を要しない。

様式①-2

21	① 希望工事種別	② 年間平均完成工事高			
	希望する工事種別の番号に○をつけてください。	(千円)			
	01 土木工事				
	02 鋼橋上部工工事				
	03 PC橋上部工工事				
	04 舗装工事				
	05 鋼構造物工事				
	06 建築工事				
	07 電気工事				
	08 受配電設備工事				
	09 通信工事				
完 成 工 事 高	10 遠方監視制御設備工事				
	11 交通情報設備工事				
	12 管工事				
	13 機械設備工事				
	14 トンネル非常用設備工事				
	15 トンネル換気設備工事				
	16 塗装工事				
	17 造園工事				
	18 のり面処理工事				
	19 防護さく工事				
	20 遮音壁工事				
	21 標識工事				
	22 区画線工事				
	23 軌道工事				
	24 トンネル内装工事				
	25 保全土木工事				
	26 保全施設工事				
	その他(申請外)				
	合計				

記入例

総合評定値通知書年間平均完成工事高が土木工事2,000千円、合計2,000千円の場合で、土木工事(2,000千円)と保全土木工事(0円)を希望する場合

21	① 希望工事種別	② 年間平均完成工事高					
	希望する工事種別の番号に○をつけてください。	(千円)					
	① 土木工事			2	0	0	0
	02 鋼橋上部工工事						
	03 PC橋上部工工事						
	04 舗装工事						

23	軌道工事						
24	トンネル内装工事						
②	保全土木工事						0
26	保全施設工事						
	その他(申請外)						
	合計			2	0	0	0

希望工事種別に○を記入すること。

実績がない場合は「0」を記入すること。

注) 完成工事高については、消費税を含まない金額を記載すること。

各希望工事種別の年間平均完成工事高を足し合わせた「合計」数値は、総合評定値通知書上における各建設業法許可工事種別の年間平均完成工事高を足し合わせた「合計」数値と合わない場合があるが、この様式2における「合計」数値は、単純に各希望工事種別の年間平均完成工事高を足し合わせた数値を記載すること。

工事分割内訳表

(単位:千円)

競争参加資格希望 工種区分															※合 計	
建設業法上の建設工事																
01 土木一式																
02 建築一式																
03 大工																
04 左官																
05 とび・土工・コンクリート																
06 石																
07 屋根																
08 電気																
09 管																
10 タイル・レンガ・ブロック																
11 鋼構造物																
12 鉄筋																
13 ほ装																
14 しゅんせつ																
15 板金																
16 ガラス																
17 塗装																
18 防水																
19 内装仕上																
20 機械器具設置																
21 熱絶縁																
22 電気通信																
23 造園																
24 さく井																
25 建具																
26 水道施設																
27 消防施設																
28 清掃施設																
その他																
合計																

記載要領

- 1 本表は総合評定値通知書に記載されている建設工事の種類ごと年間平均完成工事高を、当社の定める「競争参加資格希望工種区分」に分割若しくは合算して申請する場合に作成すること。
- 2 右側※の「建設業法上の建設工事」の各合計値は、総合評定値通知書に記載されている建設工事の種類ごとの年間平均完成工事高と同一であること。
- 3 「建設業法上の建設工事」の種別には、経営事項審査において審査を受けた全ての建設工事の種別に対応した年間平均完成工事高を記載し、また、「競争参加資格希望工種区分」には、それに該当する全ての「競争参加資格希望工種」を記載すること。

様式③

業 態 調 書

有資格技術職員内訳

施工管理技術士等	検定種目		級別・種別・資格区分コード*		人 数	
	建設機械施工技士	一級		111		
二級		212				
土木施工管理技士	一級		113			
	二級	土木	214			
		鋼構造物塗装	215			
		薬液注入	216			
建築施工管理技士	一級		120			
	二級	建築	221			
		躯体	222			
		仕上げ	223			
電気工事 施工管理技士	一級		127			
	二級		228			
管工事 施工管理技士	一級		129			
	二級		230			
造園施工管理技士	一級		133			
	二級		234			

監理技術者資格者証及び 監理技術者講習終了証の所持者数					
登録基幹技能者講習修了証の所持者数					

技 術 士	技術部門		選択科目・資格区分コード*		人 数		総合技術監理部門・資格区分コード*				
	技 術 士	建設	「鋼構造及びコンクリート」	142				42			
その他			141				41				
農業		「農業土木」		143				43			
		電気・電子		-				44			
機械		「流体工学」又は「熱工学」		146				46			
		その他		145				45			
水道		「上水道及び工業用水道」		148				48			
		その他		147				47			
林業		「林業」		150				50			
		「森林土木」		151				51			
衛生工学	「水質管理」		153				53				
	「廃棄物管理」		154				54				
	その他		152				52				
建 築 士 等	建 築 士	一級建築士	137				総合技術監理部門合計				
		二級建築士	238								
		木造建築士	239								
	建築設備士	-		62							
		合 計									
		実 人 数									

「合計」と「実人数」欄には、「施工管理技術士等」・「技術士」・「建築士等」の合計と実人数を記載してください。

希望する工事の内容

工事種別	土木工事			電気工事		交通情報設備工事					機械設備工事			塗装工事		保全土木工事					保全施設工事				
	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(1)	(2)	(3)	(4)	
工事内容																									

「希望する工事の内容」の部分の工事種別に対応する工事内容のコードは、以下のとおりです。

土木工事	A：道路土工	B：構造物	C：トンネル
電気工事	A：道路等電気設備	B：建築電気設備	
交通情報設備工事	A：無線通信設備、トンネル内ラジオ再放送設備、ハイウェイラジオ設備	B：可変表示設備	C：交通量計測設備
	D：路車間情報通信設備	E：その他の交通情報設備	
機械設備工事	A：建築設備	B：維持管理用設備	C：交通管理用設備
塗装工事	A：鋼橋塗装	B：その他の塗装	
保全土木工事	A：舗装補修	B：交通安全施設補修	C：橋梁補修
保全施設工事	A：建築施設補修	B：電気設備補修	C：通信設備補修
			D：その他補修
			E：維持作業
			D：機械設備補修

様式⑤

共同企業体等調書

建設工事の種類	技 術 職 員 数																										合計	※評点 (Z)								
	1 級						講習受講						基幹						2 級						その他											
	①	②	③	④	⑤	計	①	②	③	④	⑤	計	①	②	③	④	⑤	計	①	②	③	④	⑤	計	①	②			③	④	⑤	計				
01 土木一式																																				
02 建築一式																																				
03 大工																																				
04 左官																																				
05 とび・土工・コンクリート																																				
06 石																																				
07 屋根																																				
08 電気																																				
09 管																																				
10 タイル・レンガ・ブロック																																				
11 鋼構造物																																				
12 鉄筋																																				
13 ほ装																																				
14 しゅんせつ																																				
15 板金																																				
16 ガラス																																				
17 塗装																																				
18 防水																																				
19 内装仕上																																				
20 機械器具設置																																				
21 熱絶縁																																				
22 電気通信																																				
23 造園																																				
24 さく井																																				
25 建具																																				
26 水道施設																																				
27 消防施設																																				
28 清掃施設																																				
合 計																																				

年間平均完成工事高(千円)

区 分	①	②	③	④	⑤	計	※数値	※点数	※合計	※評点(X2)
自己資本額										
利益額										
経営状況									※評点(Y)	
その他の評価項目									※評点(W)	

様式⑥
適用除外誓約書の作成例

平成 年 月 日

本州四国連絡高速道路株式会社 殿

申請者
商号又は名称
代表者役職・氏名

印

適用除外誓約書

別紙の理由により、当社は、〇〇保険法第〇条に規定する届出の義務を有する者には該当しません。
この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。
以上のことについて、誓約します。